

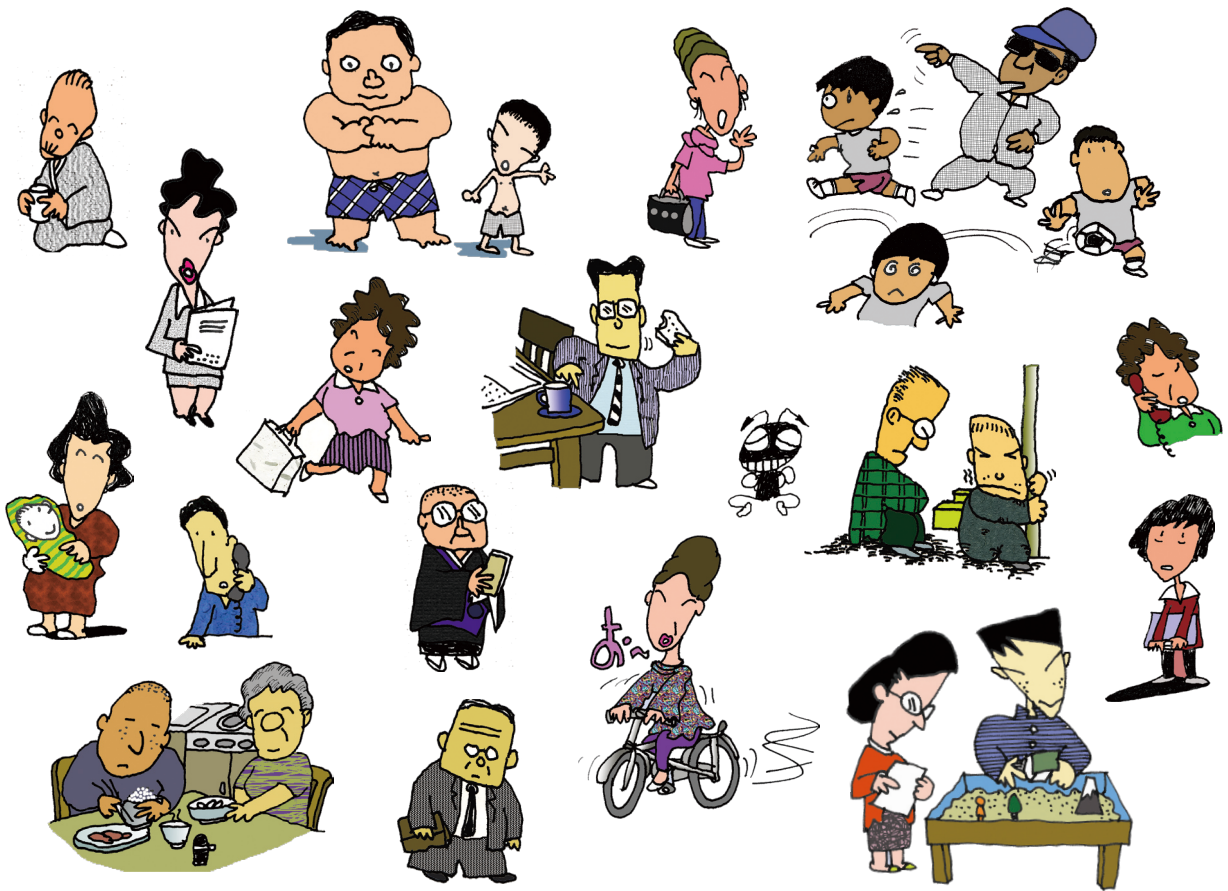
東日本・家族
応援プロジェクト
特別展

未来のための思い出

ココロかさなるプロジェクト

団士郎 家族漫画展

主催：立命館大学大学院応用人間科学研究科、立命館大学人間科学研究所 協賛：京阪電気鉄道株式会社 後援：子どもと家族を想う出版社「ホンブロック」
※本企画はJR西日本あんしん社会財団からの助成（助成番号：15R025）を受けて行われるものです



駅 会場

京阪電車 **三条駅コンコース** (改札内)

2015年 6月27日(土)～7月5日(日)

10:00～19:00 (スタッフ常駐時間)

*作品は一日中見ることができます *一部作品を英語で展示します

WEB 会場



<http://www.cocoro-kasanaru.jp>

2015年 6月27日(土)～2016年 5月30日(土)

*すべての作品を日本語と英語で展示します

駅とWEBで同時開催！ 展示作品は異なりますので両方をお楽しみください。



団士郎 だん・しろう

1947年5月滋賀県大津市生まれ。同志社大学文学部心理学科卒業。京都府京都児童相談所の相談判定課長、京都府精神薄弱者更生相談所（現知的障害者更生相談所）の所長補佐を経て、1998年に独立。『仕事場D・A・N』を主宰。立命館大学大学院教授。日本全国で、対人援助に関わる人々のために家族療法の研究会や講演会を行う。

東日本・家族応援プロジェクトにおける「団士郎家族漫画展」

2011年3月11日。

東日本大震災が起きました。
それから毎年、
「団士郎 家族漫画展」は、
「東日本・家族応援プロジェクト」*の
一環として、東北4県を
キャラバンしています。

*立命館大学大学院応用人間科学研究科主催



福島市こむこむ館 (2014年12月)



福島市チェンバおおまち (2011年11月)



宮古市おてんせプラザ (2013年11月)



むつ市立図書館 (2014年8月)



多賀城市立図書館 (2014年9月)



遠野市道の蔵ギャラリー (2011年11月)



ニューヨーク 天理文化協会 (2015年3月)



ニューヨーク 天理文化協会 (2015年3月)



上海 IFP学会 (2014年5月)



東日本・家族応援プロジェクトのスピノフ企画 「未来のための思い出 ココロかさなるプロジェクト」とは?

団士郎氏の描く家族漫画は、直接被災を扱ったものではありません。でも、誰かの小さな家族の物語が、見る人を勇気づけています。

大震災、土砂災害、噴火、事件、事故や家族のトラブルなど、私たちの人生には、思いもよらないことが色々起こります。「なぜ私だけこんな目に…」、そう嘆きたくなる場

面に出くわした人も少なくないでしょう。それでも私たちは、生きていきます。悩みながらも、それら乗り越えようと努力します。

「未来のための思い出 ココロかさなるプロジェクト」は、「団士郎 家族漫画展」を見ながら、困難を乗り越える力とは、いったいどんな力なのか探してみるプロジェクトです。

特別編集の冊子を無料配布いたします!



駅会場では、このプロジェクトのために作られた小冊子「木陰の物語—未来のための思い出—」を限定3,000冊無償配布します!

あなたの声を聞かせてください

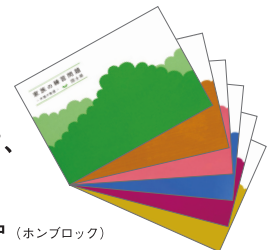
見つけた力を交換しませんか、未来のために



「未来のための思い出 ココロかさなるプロジェクト」では、困難を乗り越える力や知恵を集めたいと思っています。詳しくは各会場でご案内します。ぜひご協力ください。

「家族漫画展」の作品は単行本でご覧頂けます。お買い求めはお近くの書店、ネット書店で!

家族の練習問題 1~6巻 発売中 (ホンプロック)



本プロジェクトに関するお問い合わせはコチラまで>>立命館大学大学院応用人間科学研究科事務室 ☎075-465-8375